

## 山口県下の雨水中イオンの測定

谷村俊史・櫻井晋次郎・伊藤正敏  
宗藤智次

九州薬学会会報, 第47号, 55~60 (1993)

山口県内の代表的な工業都市, 商業都市, 山間地域である徳山, 山口, 阿東の3地点で, ろ過式雨水採取装置を用いた雨水中イオン測定を行い, 次の結果を得た.

- (1) 雨水 pH の年平均値は, 徳山4.7, 山口4.7, 阿東4.8で, いずれも全国平均レベルであった.
- (2) 調査した雨水試料の86%がpH5.6以下であり, 酸性雨に該当した.
- (3) ECの年平均値は, 徳山21, 山口20, 阿東23  $\mu\text{S}/\text{cm}$ で, 地点間の差はほとんどなく, 各地点とも降水量の少なかった10月, 12月~2月に高い値を示した.
- (4) イオン成分の降下量では, 徳山において $\text{SO}_4^{2-}$ と $\text{Ca}^{2+}$ が多く, 工業都市の大気汚染の影響も考えられた. また, 阿東では,  $\text{Na}^+$ の降下量が多く, 海塩の寄与が大きいことを示していた.